

2007年度

科目名 日本史概説 B	対象学科・学年 文学部文財2回生 文学部コミ2回生 人間人社2回生	担当者 藤澤 典彦
授業テーマ 葬送・墓制を通してみる日本の歴史（中世～近代）		
授業の概要と目標 歴史とはある視点からの人間の営みの解釈であり、その視点は個々人において異なる。どのような現象であっても、その背景に各時代の政治・社会・文化がみえるはずなのである。歴史をあれこれと縦横的にみるのではなく一つの現象を一貫してみるとき、そこに歴史の流れを読みとることができる。葬送・墓制という文化的営みを通して政治・社会を考え、日本史の流れをみる。日本史概説Bでは特に中世から近世を中心に現代の問題にも及ぶ。		
評価方法 期末のテスト or レポートによって評価する。		
テキスト 使用しない（講義毎に資料を配付する）	著者	出版社
参考書 その都度紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 火葬と土葬の展開 3. 石塔の種々相 層塔・五輪塔 4. 石塔の種々相 宝塔・宝篋印塔 5. 石塔の種々相 板碑 6. 中世墓の展開 7. 火葬場の構造と変遷 8. 中世墓の構造 9. 念仏講の諸問題 10. 近世墓の諸問題 11. 近世墓地の構造 12. 近世墓の副葬品 13. 近世墓標の変遷 14. 位牌祭祀の諸問題 15. まとめ		